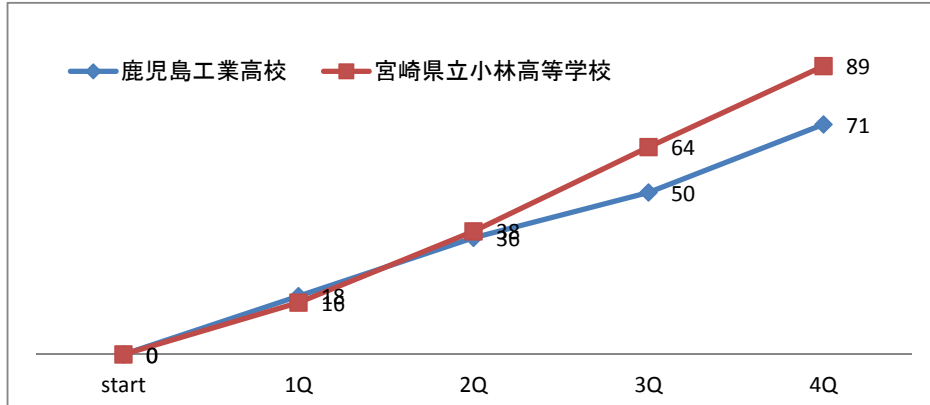


# 平成25年度 全九州高等学校体育大会 第66回 全九州高等学校バスケットボール競技大会 男子の部

男子準々決勝 **鹿児島工業高校 71** } **89 宮崎県立小林高等学校**  
 主審 松本 究 (鹿児島県2位) ● } ○ (宮崎県2位)  
 副審 小田原 康弘

No. 22a6 日時: 2013年6月22日(土) 16:30 会場: 宮崎県体育館



### 鹿児島工業高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	朝倉 栄紀	0	0	0	0	1
5	* 佐多 大輝	14	1	5	1	0
6	* 前園 啓太	1	0	0	1	1
7	* 中園 健悟	28	5	4	5	0
8	* 田原 和輝	6	0	2	2	1
9	圖師 雄人	0	0	0	0	0
10	濱田 晃佑	-	-	-	-	-
11	内村 吉之介	-	-	-	-	-
12	西村 汰海	-	-	-	-	-
13	鈴 祐輔	-	-	-	-	-
14	石川 真聖	-	-	-	-	-
15	* 小野 晃弘	22	0	9	4	0
コーチ	宮迫 崇文					
合計		71	6	20	13	3

### 宮崎県立小林高等学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 岩松 永太郎	12	0	6	0	1
5	* 畠中 康希	10	0	5	0	3
6	宮崎 祐輔	2	0	1	0	2
7	黒木 靖大	2	0	1	0	2
8	* 島元 滉平	18	2	6	0	2
9	* 黒岩 郁弥	6	0	3	0	1
10	村角 健陽	0	0	0	0	2
11	斉藤 大介	13	1	5	0	2
12	蔵満 恭助	0	0	0	0	0
13	高田 宝聖	6	0	3	0	1
14	* 濱砂 賢人	16	0	8	0	4
15	高山 寛史	4	0	1	2	0
コーチ	石川 祐二					
合計		89	3	39	2	20

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦 評

鹿児島工業、小林の両チームともハーフのマンツーマンディフェンスでゲームがスタート。小林#14 砂浜のミドルシュートや#11 斉藤の3Pで8-3とリードし主導権を握るかと思われたが、鹿児島工業#7 中園の1対1などで点差を詰め、互いにしっかりとしたディフェンスで点が入らない苦しい時間帯が続き、18-16で鹿児島工業がリードして第1ピリオドが終了した。第2ピリオドも両チームともファウルギリギリのディフェンスで点が伸びず、一進一退の攻防が続いていたが、個我や時の激しいディフェンスが鹿児島工業のミス誘い、小林#8 島元、#14 濱砂の連続得点で30-34と逆転に成功したところで鹿児島工業がタイムアウトをとるが、勢いには小林に傾いたままだった。しかし、小林のチームファウルを利用して鹿児島工業#7 中島が1対1を仕掛けることでファウルを誘い、フリースローを決めるなどで小林の勢いを止め、36-38で前半が終了した。後半のスタートも前半と同様互いにハーフのマンツーマンでスタートしたが、小林の速いパス回しなどからのオフェンスに鹿児島工業のディフェンスが対応しきれず、オフェンスの流れも悪くなっていった。53-43と小林がリードしたところで鹿児島工業がタイムアウトをとるが、小林の激しいディフェンスと#11の3Pのバスケットカウントとレイアップなどで流れをつかみ、64-50で3Pが終了した。第4ピリオドは、鹿児島工業が2-3のゾーンディフェンスや1-2-2のゾーンプレスなどで変化をつけようとするが、小林は#14 濱砂のミドルシュートや#8 島元の3Pなどで対応した。鹿児島工業はマンツーマンにディフェンスを戻したが、小林が鹿児島工業のミスにつけ込み、速攻を連続してさらに点差を広げた。残り1分半で小林はベンチメンバーと交代をしたが、ベンチメンバーも自分たちの役割をしっかりと果たし、71-89で小林が勝利を収めた。

| 記者 | 中間・内田